



国立大学法人 島根大学  
くにびきジオパーク  
プロジェクトセンター

バスで行く美保関の地質・歴史見学の気軽旅

# 第9回 くにびきジオパーク・ プロジェクト探訪会

～美保関の大地・神話・民俗の世界～

11月15日(土)  
9:15～14:40

探訪先: 島根大学→地蔵崎・美保関灯台→美保神社・青石畳通り  
→獅子ヶ鼻→美保関歴史・生活体験資料館→島根大学

案内人による解説・資料付

対象・定員: 一般・40名(11月12日(水)申込締切)

参加費: 昼食代(900円)+保険代(100円)

主催 島根大学くにびきジオパーク・プロジェクトセンター  
<http://kunibiki.noomise.com/>

共催 出雲三大神話語り部の里 総合理工学研究科地球資源環境学領域  
教育学部自然環境教育講座 島根大学ミュージアム 島根大学 COC 事業

後援 松江市

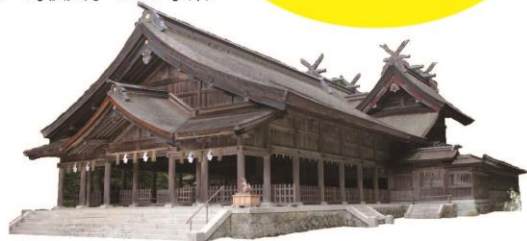
お問合せ 島根大学大学院総合理工学研究科  
お申込み 地球資源環境学領域 入月 俊明  
〒690-8504 松江市西川津町 1060  
TEL・FAX 0852-32-6457  
E-mail irizuki@riko.shimane-u.ac.jp

詳細と申込書は  
裏面にあります。

申込はハガキ、メール、  
TEL、FAX、申込書で!



地(知)の拠点



島根大学くにびきジオパーク・プロジェクトセンターは、出雲の地の地質・歴史・文化のすばらしさを、地域の皆様に広く知っていただき、この地を「くにびきジオパーク」として、日本ジオパークに登録されることを目指して、地域の方を対象に探訪会を開催しています。

今回の探訪会では、松江市美保関町美保関周辺を訪れます。美保関は出雲風土記や古事記神話にでてくる神々の里です。この地を訪れ、この大地を形成している古浦層という地層を見学します。古浦層は島根半島がまだユーラシア大陸の一部で、大陸が分裂し始めた頃(今から約2000万年前)に形成された地層で、激しい火山活動の痕跡や当時の湖や河川の様子が認められます。この地層から、淡水貝・植物・ワニ・ビーバー等の化石が産出し、これらの標本も資料館で見学します。また、このような大地を土台とし国指定重要文化財で恵比寿社の総本山として有名な美保神社、古浦層の岩石を石材として使った青石畳通りや美保関灯台を見学し、大地に息づく神話や神社の成立、美保関の民俗について解説します。

開催日 平成 26 年 11 月 15 日 (土)

集合場所 島根大学正門前 (9:10) あるいは現地集合 (美保関歴史・生活体験資料館前駐車場, 10:00)

対象・定員 一般・40名 (気楽に参加して下さい)

料 金 昼食代 (900 円) + 保険料 (100円) (バス代は無料です)

交 通 島根大学が手配するバスまたは現地集合

スケジュール

9:10 島根大学正門前集合

9:15 大学発 (大型バス)

10:00 美保関歴史・生活体験資料館駐車場

10:10~11:00 地蔵崎周辺の地質と美保関灯台の石材見学

11:05~11:55 美保神社・青石畳通りの散策

12:00~12:30 獅子ヶ鼻の地質見学

12:35~13:55 昼食, 美保関歴史・生活体験資料館見学,  
歴史・神社に関する講演 (三代暢實氏)

14:40 大学解散



#### 探訪会申込み方法

探訪会に参加希望の方は下記申込書に必要事項を記入し、FAX または郵送にてご返送ください。

メールでの申込みをされる方は、下記申込先の E-mail アドレス宛にご連絡ください。

定 員 40 名 申込締切 11 月 12 日 (水) まで

参加申込書	
フリガナ	どちらかに○をして下さい
氏 名	大学バス ・ 現地集合
住 所	
TEL	FAX
E-mail	

————— 申 込 み 先 ————— ——— センター・探訪会については下記にアクセス! ———

〒690-8504 松江市西川津町 1060  
島根大学大学院総合理工学研究科地球資源環境学領域  
TEL・FAX / 0852-32-6457 入月 俊明  
E-mail / irizuki@riko.shimane-u.ac.jp

島根大学  
くにびきジオパーク・プロジェクトセンターHP  
<http://kunibiki.noomise.com/>